

作品見本



縫代の付け方 (参考)



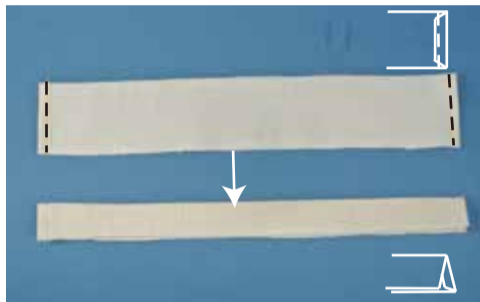
(縫代は1cm)



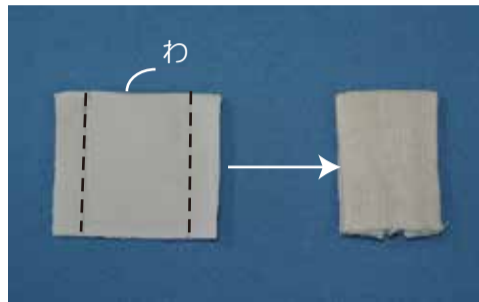
※接着芯を使用する場合は表地と同じ大きさに裁断してから表地の裏にアイロンで貼ります



① 手紐を作る
手紐を作り、ガラ紡を入れ縮める
(ガラ紡入り手紐の作り方参照)



② 口布を作る
口布の両端を出来上がりに折り
ステッチし、折山で折る



③ タブを付ける
③-1 タブを中表に合わせて両端
を縫い表に返す (2枚作る)



③-2 本体表の付け位置に合わせて
仮止めする



④ 手紐を仮止めする
手紐付け位置に合わせて仮止め
する



⑤ 口布を仮止めする
④の上に口布を乗せ、付け位置に
合わせて仮止めする



⑥ 口を縫う
本体の表と裏を中表に合わせて
口を縫う (2組)



⑦ 脇と底を縫う
⑥を広げて表どうしと裏どうしを
中表に合わせて脇と底をそれぞれ縫う
(裏地の底に返し口をあけておく)



⑨ マチを縫う
マチを広げて縫う
(表と裏それぞれ2ヶ所)



⑩ 表に返す
裏地の返し口から表に返し形を
整える

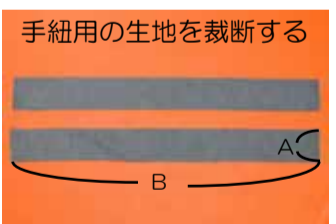


⑪ 口金を通す
口布にそれぞれ口金を通す
(ニューム口金の入れ方参照)

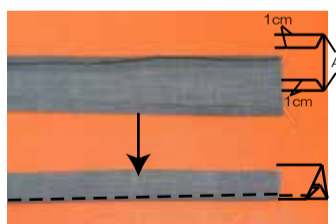


⑫ 返し口を縫う
返し口を出来上がりに折り縫う

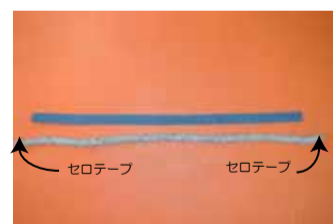
ガラ紡入り手紐の作り方



① A (巾) はガラ紡の円周の長さ+
縫代2cm
B (長さ) は手紐の長さ+縫代2cm
で裁断する (2本)



② 手紐を出来上がりに折り縫う
(※なるべく端ぎりぎりを縫う)



③-1 ガラ紡を手紐の長さより長めに
カットする



③-2 ほつれを防ぐために両端は
セロテープを巻いてからカットする



④ 紐通しにナイロン紐を通しガラ紡の先に結びつける (抜けない様にしっかり結ぶ)
(ナイロン紐は手紐より長めに用意する)



⑤-1 手紐にナイロン紐を通す



⑤-2 手紐に通されたナイロン紐を引きガラ紡を手紐に通す
(ガラ紡はすべりが悪く太いのでナイロン紐を使う事により作業が
スムーズになります)



ニューム口金の通し方



袋に入っているもの



① ニュームカンについているネジをはずす (両側)



② 金具の向きに注意!!
口布にニュームカンを通す



③ 片方の金具が通ったところ



④ もう一方の金具を入れる



⑤ つなぎ目がまっすぐになる様に合わせる



⑥ 長いネジを外側から
入れる



⑦ 短いネジを内側から入
れ止める
(反対側のネジも⑥の手順で止める)